



しおがまさま神々の花灯り

桜満開の鹽竈神社を舞台に、参道や表坂に置かれた竹筒にろうそくを立てて、幽玄な灯りの道が作られました。地酒を味わう酒蔵めぐりや旧亀井邸での夜桜カフェなど多くのイベントが同時開催され、来場者を魅了しました。

(4月15日、16日 志波彦神社・鹽竈神社)



塩竈まちかど博物館オープン

明治初期の木造建築「旧糸びや旅館」が保存、修復して完成し、「塩竈まちかど博物館」として開館式が行われました。

2、3階では、江戸時代の塩釜港を再現したジオラマや古地図、絵図など約300点の資料を随時入れ替えて展示します。

(4月16日 旧糸びや旅館)



島のおすそわけツアー

浦戸の漁師が漁で使う小型船「だんべっこ船」に乗り、島のお父さんによるガイドで普段見ることができない浦戸のウラガワを散策するツアーが行われました。旬のワカメを狩る体験もできて浦戸諸島を満喫しました。

(3月27日 浦戸諸島、松島湾)

パチリ！ タウンアイズ



※紙面に登場した方に写真を差し上げます。
市政情報係 ☎355-5728) までご連絡ください。

新たな一歩、 希望の一歩

市内の小中学校で入学式が行われ、今年は小学生381人、中学生451人が仲間入りをしました。

浦戸小中学校には小学生2人、中学生5人が入学し、教育委員会から教科書や記念品が贈られました。新入生徒たちは「心を込めたあいさつができるようになり、地元を大切にしていきたい」と、新たな学校生活に胸を膨らませていました。

(4月11日 浦戸小中学校)



復興支援で生まれたお酒

東日本大震災の復興支援をきっかけに本市と交流が続いている岡山県倉敷市のお米「朝日」を使って、市内酒蔵が醸造した「純米吟醸朝日」のお披露目会が行われました。

その復興支援で生まれたお酒は、市内の酒店11店舗で販売しています。

(4月16日 阿部勸酒造店)



自分で作るお釜スイーツ！

「お釜」にみたてたタルトに市内参加菓子店の藻塩スイーツなどをトッピングして楽しむイベント「OH! 釜スイーツカフェ2016」が行われました。春らしくトッピングする方や豪快に盛り付ける方、それぞれ個性あふれるマイお釜スイーツができて、皆さん満足そうな笑顔でした。

